

ときわ会の四季 夏号

(No.81)



特集

- 写真：つつじ祭り 夜 P 1
- 夏祭り中止のお知らせ
医療法人ときわ会 理事長 永山 亮造 P 2
- 明生園 = 音楽の集い = P 2
- 医療法人ときわ会 経営状況 P 2
- 緩和ケア病棟の紹介
5病棟 看護師長 佐藤 すずな P 3
- ときわ会病院送迎バス利用の皆様へ
ときわ会病院 総務課 P 3
- 予防医学で元気になる³⁶ = 熱中症対策の落とし穴 =
外科 峯岸 晶子 P 4



医療法人ときわ会の理念 ときわ（永遠）の愛

「ときわの愛」とは職員一人一人がそして法人全体が、利用者の求める心の安らぎと身体の健やかさを心から手伝えることです。

理念実践のための3S（信頼・職員・施設）

1 信頼の確立

- 1.1 各職員が利用者第一主義を徹底します。
- 1.2 自治体・関係施設・組織との連携を推進します。
- 1.3 地域住民の保健から緩和医療までの包括ケア体制の向上を目指します。

2 職員の資質の向上

- 2.1 職員各人が心身の健康管理を徹底します。
- 2.2 情報開示（説明・同意・応需・安全・守秘・非差別など）を推進します。
- 2.3 医療関連職員として職務遂行能力の向上を目指します。

3 施設設備の高度充実化

- 3.1 職員各人が経営基盤の安定化を徹底します。
- 3.2 法人施設相互の連携を推進します。
- 3.3 施設特性を発揮する設備の向上を目指します。

患者様の「権利」と「ご協力」のお願い

ときわ会病院は安全な医療と快適な療養生活をお送り頂くために、患者様に以下の権利をお約束します。またご病気の一日も早い回復のために以下のご協力もよろしくお願い申し上げます。

権利

- 1 病気や健康に対して十分な情報・説明・教育を受ける。
- 2 十分に説明された検査や治療方法を、自分で選び決める。
- 3 自分が納得する計画的チーム医療・看護・介護を公平に受ける。
- 4 自己の尊厳とプライバシーが守られる。
- 5 上記の権利を得られない場合は、病院などに苦情を申し立てる。

ご協力（義務）のお願い

- 1 病気を治すのは患者様ご自身の責任であり、ご自身の心と体の力です。病院の仕事は患者様自身が病気を治すことへのお手伝いであることをご理解ください。
- 2 一日でも早い心身のご回復を目指し、患者様ご自身も病院職員と共にチーム医療・看護・介護に参加する義務があることをご理解ください。

夏祭り中止のお知らせ

私ども医療法人ときわ会では、例年ご利用の皆様並びにそのご家族の方、近隣地域にお住まいの皆様を対象に毎年夏祭りを開催しておりましたが、今年度においても昨年度同様、新型コロナウイルスの影響により中止することとなりました。

楽しみにされていた方には誠に申し訳ありませんが、ご理解をお願いいたします。

また、感染対策により面会等でご不便、ご不自由をおかけいたしておりますことをお詫び申し上げますとともに、ご理解、ご協力いただいていることに感謝申し上げます。

医療法人ときわ会 理事長 永山 亮造

明 生 園 = 音楽の集い =

6月26日（水）、竹浪久美子先生が来園して恒例の音楽の集いが行われ、参加した30名の利用者さんが季節にちなんだ歌や、懐メロを歌い楽しいひと時を過ごしました。「かえるのうた」では職員も一緒に4つのグループに分かれて輪唱に挑戦。かえるの鳴き声をする民族楽器を手に真剣に音を出す様子や、意外にも無口な利用者さんが歌っていたり、普段はちょっと険しい表情の方が声を出して笑っていたりと、いつもとは違う表情が見られていました。



医療法人ときわ会 経営状況 令和6年3月31日現在

貸借対照表

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	674,078	I 流動負債	361,571
II 固定資産	893,321	II 固定負債	249,672
III 繰延資産	271		
		負債の部 合計	611,243
		(資本の部)	
		I 資本金	14,900
		II 利益剰余金	941,527
		資本の部 合計	956,427
資産の部 合計	1,567,670	資本・負債の部 合計	1,567,670

(単位：千円)

損益計算書

項目	金額
医業収益	2,660,891
医業外収益	46,404
経常収益	2,735,926
人件費(除退職金)	1,495,802
法定福利費	200,737
材料費	783,360
減価償却費	49,359
その他の費用	299,634
経常費用	2,862,693
経常利益	-126,767
法人税及び住民税	203
当期利益	-126,970

(単位：千円)

当法人では安心して各施設をご利用いただけるよう、毎年、経営状況を公開しています。

緩和ケア病棟の紹介

5病棟 看護師長 佐藤 すずな

緩和ケア病棟は平成19年12月17日に開設され16年目を迎えようとしています。途中でコロナ禍を経て患者様・ご家族の大切な時間が制限されてしまった時期もありました。現在は以前より面会制限も緩和されご家族と患者様の笑い声や笑顔があふれ、私たちスタッフの励みにもなっております。

私は4月より地域包括ケア病棟から緩和ケア病棟に異動になり、まったく異なる特色の病棟に最初は戸惑いました。今までは自宅や施設への退院支援をしていましたが、緩和ケア病棟は患者様の精神的・身体的な苦痛の緩和や、ご家族の方の精神的なケアなどが大切でスタッフから学ぶことが多くあります。

緩和ケア病棟に入院している患者様は日によって症状が進んでいくことが多く、毎日症状が違うのでその日にあった患者様へのケアが重要になります。

緩和ケア病棟は、他部署と比較して医師が病棟にいる時間が多いため、医師と看護師・介護スタッフとの情報共有を密におこなうことができます。そのため、患者様の変化時にはすぐに対応することができます。

また、当院には緩和ケア認定看護師がおり、告知の段階から患者様の精神的・身体的な支援ができるように関わっています。病棟でもケアについて悩んだりすると助言をしてくれて私たちの支えになっております。

そして、周辺地域の皆様に知っていただきたいことは、緩和ケア病棟は苦痛なく最期を迎える病棟というだけでなく退院支援もおこなっているということです。疼痛コントロールができれば在宅、もしくは施設への退院を視野に入れ、当院の訪問看護や訪問診療を利用して過ごされている患者様もいます。その他に緩和ケア外来に通院されている患者様のレスパイト入院の受け入れもしています。

緩和ケア病棟では、患者様やご家族の方に緩和ケア病棟で過ごすことができ良かったと少しでも思ってもらえるように、毎月イベントの開催をしております。まだ面会制限があるため季節の花と一緒に写真を撮るなど小規模でのイベント開催ですが、患者様も写真撮影を楽しんでくれています。

写真撮影の決まり文句の「1+1は～？」の問いかけに冗談で「3！」と返す患者様もおられて、私たちも患者様から元気と笑いをもらっています。今後もスタッフ一同、患者様、ご家族の皆さんに寄り添える看護を提供していきたいと考えております。



ときわ会病院送迎バス利用の皆様へ

【運行について】

- ・ 外来通院や検査等でときわ会病院へ来院される方がご利用になれます。
- ・ 運行日は毎週月曜日から金曜日です。
路線によっては月・水・金曜日・火・木曜日しか運航しない路線もありますので確認のうえご利用ください。
- ・ ※祝祭日と年末年始（12月31日～1月3日まで）は運休とします。
- ・ バスの運行は午前のみ運行しております。
- ・ 送りのバスは各コースによって異なりますが11時と12時15分となっております。
- ・ 送迎バスの時刻表は待合室にございます。

【当院の帰りのバスを利用の患者様について】

- ・ 送迎バスは診察等が終わるまでお待ち致します。
- ・ 送りのバスの時間になっても診療が終わっていない場合は、患者様の診療が終わるまでバスの運行は行わず、利用してきた患者様が終わり次第出発します。
- ・ 迎いのバスを利用せず、帰りのバスを利用する方は受付にお声がけください。

安心して利用頂けるように、車両美化や点検に心掛け「安全・安心」の運行サービスを提供していきたいと思っております。

ときわ会病院 総務課
TEL 0172-65-3771
(内線 134)

予防医学で元気になろう③⑥ = 熱中症対策の落とし穴 =

外科 峯岸 晶子

昨年の夏は猛暑でした。今後の日本はおそらくだんだん暑くなっていき、100年後の弘前にはパイナップルの木とかが生えてるかもしれません。さて、今回は熱中症対策の落とし穴、というちょっと怖いお話をしましょう。外で活動する際はこまめに水分を、暑い日はなるべくかけないで、昼も、夜も、クーラーを利用する、そんなの常識、と皆さん思われるかもしれませんが、これだけでは熱中症を防ぎきれないことがあるんです。

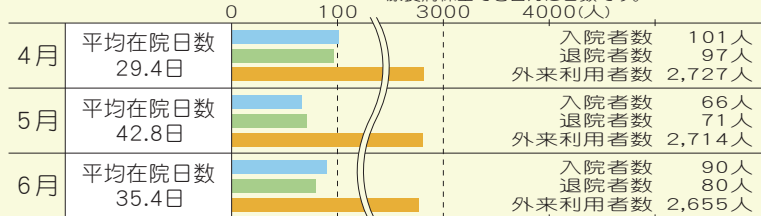
暑いとき、体は汗をかいて体温を下げようとしますが、汗には塩分が含まれています。風があつて汗がすぐ蒸発するようなどころにいと、あとから腕に塩がふいていて、汗でこんなに塩分が失われていたんだ！と気づくことがあります。

比較的若い方に多いのが、猛暑の下で運動した、その最中はちゃんと水分補給をしていた、家に帰って風呂に入りビールを飲んで（プハーッ！と言ったとか言わないとか）寝たら、夜中や翌日に熱中症の症状（めまい、頭痛、吐き気、意識混濁など）が出たというものです。大量に汗をかいて水分や電解質の補給が不十分なところにアルコールが入って利尿作用で脱水傾向となり、あとから熱中症の症状がやってきたケースです。

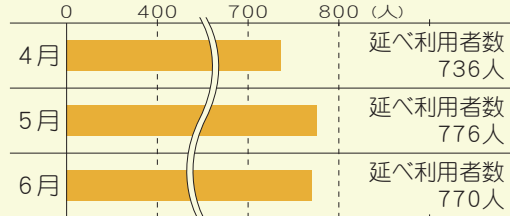
加齢や体質により暑さを感じにくくても、自分が思っている以上に汗は出ているものです。人は夏でなくても、体温調節のために一日に700~900ml程度の汗をかいています。水分とともに、発汗で失われる塩分を必ず摂ってください。ですから外に持っていくのはコーラやお茶ではなく、スポーツドリンクがベストです。スポーツドリンクが嫌いなら塩分補給のタブレットや塩入り黒糖なども活用しましょう。①水分と一緒に塩分も補給する。②喉が渴かなくても、家の中にいても、こまめに水分を補給するようにして、猛暑を乗り切りましょう。

医療法人ときわ会病院 各施設の利用状況

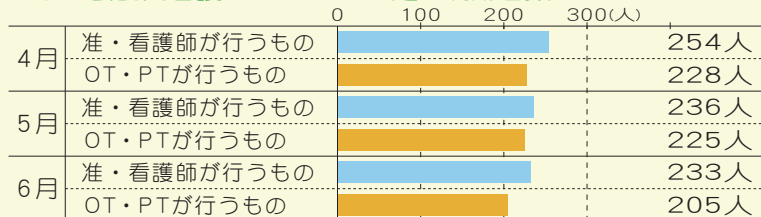
ときわ会病院 利用者数



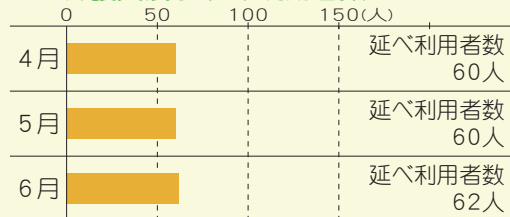
通所リハビリテーション 利用者数



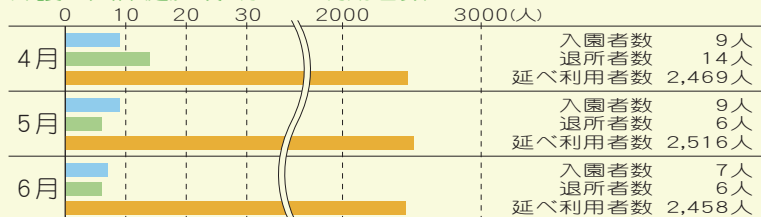
ときわ会訪問看護ステーション 延べ利用者数



居宅介護支援事業所 利用者数



介護老人保健施設 明生園 利用者数



編集後記



先日ある洗面所でこんな水栓に気づきました。これは何という字体？外国語？わかりませんがなんとなく、自動というハイテクと昔っばい字のギャップが絶妙でした。。皆様が健やかでよい夏を過ごされますように！ 峯岸 晶子

